

あおい通信 第171号

新日本八景 長野県上高地

新日本八景めぐり

選者・吉田絃二郎
「よしだけんじろう」(1886年~1956年)日本の小説家、随筆家。

上高地(かみこうち)とは、長野県西部の飛騨山脈南部の梓川上流の景勝地である。中部山岳国立公園の一部ともなっており、国の文化財(特別名勝・特別天然記念物)に指定されている。※



高岳に降臨しこの地で祀られていることに由来する。温泉があり、穂高連峰や槍ヶ岳の登山基地ともなっている。

概要

上高地は、飛騨山脈(北アルプス)の谷間(梓川)にある、大正池から横尾までの前後約10km、幅最大約1km、の堆積平野である。

※「かみこうち」の名前は本来「神垣内」の漢字表記だが、後に現在の「上高地」の漢字表記が一般的となった。「神垣内」とは、穂高神社の祭神・「穂高見命」(ほたかみのみこと)が穂

かつて岐阜県側に流れていた梓川が焼岳火山群の白谷山の噴火活動によってせき止められ池が生じそこに土砂が堆積して生まれたと考えられる。狭義にはこの平野のうち、観光名所として知られる河童橋の周辺だけを指す

場合もある。この高度でこれほどの広さの平坦地は、日本では他に例が少なくない。

気候的に山地帯(落葉広葉樹林帯)と亜高山帯針葉樹林の境界線付近の高度に位置しているため、ブナ・ミズナラ・シナノキ・ウラジロモミ・シラビソ・トウヒなど、両者の森林の要素が混在し、更にヤナギ類やカラマツを中心とする河川林や湿原が広がるなど、豊かな植生で知られている。最終氷期(ウルム氷期)には、上高地の上部に位置する槍沢と涸沢には山岳水河が発達し、水河末端が上高地最深部の横尾にまで達していたと考えられる。

現在も水河によって形成されたカール地形が残っている。気候は亜寒帯湿潤気候(一部地域はツンドラ気候)である。1月の平均気温はマイナス7.7℃、最低気温はマイナス30℃を下回り非常に寒さが厳しく日中の最高気温でもマイナス20℃を下回ることもある。一方、八月の平均気温は19.7℃で日中でも22℃ほどにしかならず夏季はかなり涼しい。一部で最暖月の平均気温が10℃に到達せずツンドラ気候となっている地域がある。



7月に咲くカラマツソウ

東西南北

「恩返し」

2018年3月8日の朝。当時六段で15歳の藤井聡太と、七段で49歳の師匠・杉本昌隆が公式戦で初めて将棋盤を挟んで向き合う師弟対局が実現した。振り駒で先手となった杉本が得意の中飛車戦法を選んだ。午後1時18分、同一局面が四回繰り返される千日手(引き分け)が成立。その後、指し直し局が始まり、後手になった杉本の作戦は、奨励会(プロ将士養成機関)の対局で藤井との練習将棋では指さなかった、「四間飛車戦法」をぶつけた。「自分のべ

談話室

吉本興業の「闇営業」問題、反社会的勢力の会合に参加して金銭を間接的に受領していた、関係芸人(現在での人気芸人)数人が謹慎処分となった。どんな巧妙な勧誘を受けたにせよ、おかしいのはプロダクションを通さないう仕事にも拘わらず、相手を知らうとしなかったことに尽きよう。特殊詐欺グループの宴会と呼ばれて会を盛り上げたという、人をだまして吸い上げた犯罪収益の一部を受け取ったことになる。お茶の間の失望を思えば、しばらく世間に出ず願は

「スで指せたはず」との杉本の思惑は的中。前日に杉本が西田拓也と一緒に研究した通りの進行となった。だが、結果は、杉本が研究していなかった手を藤井に指され、111手で敗れた。「勝負は残念ですけれども、今日は素晴らしい一日だった。藤井六段にお礼を言いたいと思います」終局後の杉本の言葉だ。

「恩返し」と表現する。「恩返し」を果たした藤井だが、杉本の闘志は衰えない。今年六月九日、名古屋市であった「杉本昌隆八段昇段昇級を祝う会」の直前に、杉本と藤井は並んで記者会見をした。「また藤井七段と対局する時は必ずある。自分ももつと成長して良い将棋を藤井七段にぶつけたい」杉本がこう語ると、藤井七段も「どこかで対戦できる機会があれば」と応じた。師匠の熱い思いに静かに寄り添う言葉だった。K・ドラゴン

あるまい。舞台からのお辞儀は芸人さんの大事な作法だろう。

昔(明治頃?)《懐手》(ふところ)とは和服を着た時、手を袖から出さず懐に隠す姿を表した。その時代はこれが良い身分に見えたらしい。夏目漱石に逸話が残る。ある時家に泥棒が入り、衣装をこっそり盗まれた。やがて賊が捕まった、と警察署から2人の男が来た。懐手するほうを刑事と思ってお辞儀をしたところ、そつちが賊だったという。懐手は着物の下で縄に縛られていた為、服装や態度でどんな人か分からないのは今も昔も同じだろう。ヨッチャン

葵友の会 広報コーナー

7月の報告
12日(金)カラオケ 11名の参加。
18日(木)「がんばり」新宿山野愛子邸」13名の参加。
8月の予定
16日(金)カラオケ
◆編集委員会より「あおい通信」は皆様からの原稿を募集しています。係員・飯島



利用者さんの綴り

中田 信行(木)

神奈川県出身で、体力には自信があります。運動も好きです。葵にやっと少し慣れてきたところです。これからもよろしくお願いします。



おそい昼食を終わって 図斉しげ子

いい気持でソファアに寝ころんで、ウトウトしていたら、電話が鳴った。「うーん面倒だな」と思ったが受話器を取ると、娘の声で「お母さん洗濯機いらんない？」と言って来た。とっさに私の脳には二十数年経った我が家の洗濯機が浮かんだ。古いけどまだ充分に仕事をしてくれて、何の問題もない。

私は四、五年前から難聴になっていたが、一人暮らしには話相手も無いので、家では補聴器はつけてない。半分寝ぼけている私の脳には、古いけれど良く働いてくれる洗濯機しか浮かんでこない。「はア」と尻上がり聞き返すと「洗濯機よ、いら

令和になって三ヶ月 山村匡子

元号が令和になり三ヶ月経ちました。二百何年ぶりの譲位とかで大騒ぎになったのも分りますが昭和天皇崩御の際の即位の礼が喪服で行われたのに比べ、国民は今回の即位を心から歓迎して迎えることが出来ました。

それにしても改元までの騒ぎは凄かったですね。四月一日に新元号が発表される迄、平成はあと何ヶ月。あと何日：新しい元号は？と。新元号が発表されるや、その出典の万葉集が本屋の棚から消え、出典の場所とされる昔の大夫旅人の邸に大勢の人が押しかける！改めて日本人の新しいの好きと知的(?)好奇心に感じ、日本人にとって元号は身近なものだと再認識しました。

確かに、日本人は明治と聞くと『文明開化、王政復古

ないの?』と云う。理解しかねる私の脳は「うーん、まだねー」と曖昧に応じた。すると娘は「哲ちゃん(娘婿)がね欲しいと云うから」とたんに私の脳にはメタバで汗かきのデブの哲ちゃんが浮かんで、とたん彼の好物「ケンタッキー」が結びついた。「洗濯機IIケンタッキー」はいいいわ難ね」と、娘も「それじゃ又ね」

維新、憲法、日清・日露戦争、郵政制度、西洋暦の採用』等を思い起こします。大正なら大正デモクラシー、大正ロマン、モボ・モガ、女性解放運動や部落差別解放運動等が浮かびます。特筆すべきは大正十二年の関東大震災で東京が壊滅に瀕したことでしょう。

昭和は前半が軍部の力が強い息苦しい時代で、二・二六事件や満州事変に始まり第二次世界大戦から原爆で敗戦を迎える迄の暗い日々がありました。その後、米国指導で民主主義(国家とされ、食べる物にもこと欠きながらも、アメリカ式の豊かな生活様式に憧れて懸命に働いて三億円事件などもあっても東京・長野オリンピックも成功させ、バブルと呼ばれるまでに経済的発展を遂げ



と電話を切った。あぶないあぶない良く寝ぼけ頭でケンタッキーに結びついて、ボロボロ出さずに終わったもんだ。これがモタついていたらたちまち子供達の間で「お母さん一寸変よ、ボケが始まっている」と噂の電話が飛び交うにきまつてる。我がお脳はまだ大丈夫もうひと寝入りしようとしてソファアに戻った。

ました。洗濯機・電気冷蔵庫庫・TV等、いま我々の周りにあるものは殆ど此の頃出回り始めた物で、一般市民の海外旅行も普通になりました。

上皇陛下は退位のご挨拶で在位中に「戦争が無かったことに安堵している」と言われましたが、平成時代は決して安穏な時代だったとは言えないと思います。リーマンショックでバブルが弾け格差が広がりました。世紀末思想とかでオウムのようなテロや「人を殺してみたい」と嘯く人間が出現したり、いじめや虐待、オレオレ詐欺などの犯罪も急増し、子供が巻き込まれる事件や自動車事故も多発しました。

気候温暖化での災害や

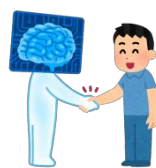
古今抄(長期利用員様の紹介)

図斉しげ子
 26年11月25日から通所

葵さんに来るまで、三ヶ所見学に行き、デイとはどんな所と暗い気持ちで辞めました。四ヶ所目明るくて広い部屋。揃ったマシン若々しいスタッフ。すぐにきめてから三年半、入所した頃より元気が今になって今は俳句作りで悩む贅沢な毎日です。

阪神・中越・東日本・熊本などの大地震の損害は甚大です。

令和になって三ヶ月。平成時代に考えられない程の発展を遂げたITやAI(人工頭脳)の技術は益々進化するでしょうが、人類のより良い未来に繋がることを祈っています。



いつ起こるか 判らない病 麻生伊登子

娘夫婦と一緒に暮らして朝五時半には起きています。毎日です。ある朝遅くで

村中末隆
 26年12月5日から通所

大正生まれの九五才、いつ蓋棺の日が来てもおかしくない。余生を如何に過ごすべきか、その日が来るまで「転ぶな、風邪ひくな、義理を欠け」の日常生活!! 築地本願寺に納骨堂を確保済。生かされるまゝに日々過してゆく!!

サイレンの音が近づいてきて我が家の前で止まった。玄関の方で何かゴソゴソしている。聞くと夫が具合が悪くなったという。私は耳が遠いので伝言はメールで行っている。夫は心筋梗塞で入院したと言う。只々びくびくするだけでした。三週間の入院、あんなに元気だったのにと思うばかりです。その後退院し、仕事にも復帰できました。

本当にいつ何が起るかかわかりません。デイに行くとき送迎バスに乗り皆さんが元気に来ていると安心します。仲間の皆さんに逢えることを楽しみにしています。

皆さんも元気でデイに通い楽しみましょう。私も頑張ります。

西田聖吾
 26年12月15日から通所

友の会に参加したり、楽しくやっています。これからもよろしく願っています。

自画像

看護師 高尾操子

主に、火曜日と金曜日に働いています。八か月目に入り緊張が和らいで皆さんと過ごす時間がとても楽しく、私自身のリハビリにもなっています。ジャズを聴いてのんびり小説を読む時間が私の至福の時です。

「明るく元気、笑顔の人生」をモットーに、皆さんと供に心身の健康を維持していきたいと思っています。



斎藤昌弘
 26年12月15日から通所

私にとって葵は最高マイペースでやらせてくれ感謝。通っている皆さんとも話をしたりマージャンしたりと楽しんで居ます。

最近ではベランダで野菜作りをしています。野菜に成長が楽しみです。自分も元気で通っています。